

企画提案書依頼事項

1. 企画提案書の様式

- (1) 用紙は、各様式とも A4 サイズ(両面印刷可)を使用すること。ただし、図表やグラフィック等の説明資料については A3 用紙も使用可能とするが、A3 用紙を使用する場合は、横折込みとすること。
- (2) 作成部数は 2 部とし、表紙については 1 部のみ正本表紙の【様式 1】を使用し、残りの 1 部の表紙は副本表紙【様式 2】を使用すること。
 - ・紙媒体：正本 1 部、副本 1 部
 - ・電子媒体：正本及び副本(PDF 形式)
 - ・セキュリティに配慮した手段で提出すること。
- (3) 法人名等については、正本のみ記載すること。副本に提案者名や提案者が推測できる記載がある場合は、記載部分を黒塗りするなどして提案者がわからないようにすること。

2. 企画提案書の項目

本業務に係る提案書は、別紙仕様書を踏まえて次に掲げる事項について記述・提案すること。

(1) 業務実績

2020 年度以降に履行した、大学・官公庁・企業等における広告付きデジタルサイネージ運営業務の実績について 3 件以上記入すること。実績についてはデジタルサイネージ運営期間、サイネージの台数および一枠あたりの広告時間等、運営に関する情報を記入すること。

本プロポーザルの参加申込時に提出した契約実績を含めても可(参加申請時の契約実績の提出のみでは評価の対象とはならないので注意すること)。

(2) 積算根拠

本事業の収入見積金額、および受託者側で差引される事業経費等手数料の金額(または収入に対する割合)を算出すること。また、その積算根拠の内訳も明確にすること。

なお、収入見積金額の総額および事業経費等手数料については 1 年間デジタルサイネージ運営委託を行った場合のものとする。

(3) 実施体制

本業務を実施する貴社の体制を役割別に記入すること。また、体制を図式化して記入すること。

(4) 実施内容詳細

本業務の実施内容について以下の各観点により詳細を提案すること。

① 本業務全般について

- ・ サイネージの設置概要を踏まえたうえで、今回どのように業務を実施していくべきか、提

案者の方針、考え方等を示すこと。

- ・ 本業務における事業目的や内容ならびに成果等について、全体を網羅する形で各業務の関連性等をもって記入すること。
- ・ デジタルサイネージ運営、広告出稿企業の募集等の実施に向けて、現状調査や業務分析等についての実施手順を具体的に記入すること。

② 仕様書「3-2 業務内容」について

(A)参加企業募集業務

(B)掲載広告審査業務

(C)広告および大学情報放映・管理業務

1) 広告および大学情報の放映スケジュール作成業務

2) サイネージ管理・運営業務

(D)サイネージ効果検証業務

- ・ (A)について、効果的に業務を推進することが可能な実施手順を具体的に記入すること。
- ・ (B)について、効率的かつ効果的に業務を推進することが可能な実施手順を具体的に記入すること。(審査体制、審査基準、必要となる体制および審査方法等)
- ・ (C)の各業務の各詳細項目について、効率的かつ効果的に業務を推進することが可能な実施手順を具体的に記入すること。(作業内容、手順、放映までの事務手続き、サイネージ管理に機構側で必要な業務、考慮点等)
- ・ (D)について、どのような観点・項目について検証可能か具体的に記入すること。
- ・ (A)(B)(C)(D)について、それぞれの項目を実施するにあたり、どのような考え方をもって実施するか、その考え方についても含めて記載すること。